



2021年4月30日

各位

会社名 クワザワホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 桑澤 嘉英  
 (コード: 8104、東証第一部、札証)  
 問合せ先 常務執行役員経営企画部長 藤川 俊明  
 (TEL 011-860-5080)

連結業績予想の修正および個別業績予想ならびに  
 特別損失(連結・個別) および営業外費用(個別)の計上に関するお知らせ

当社は、2020年11月11日に公表しました2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の連結業績予想を修正するとともに、個別業績予想をお知らせいたします。

## 記

## 1. 連結業績予想の修正

(1) 2021年3月期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,500	500	800	100	6.65
今回修正予想(B)	93,500	800	1,200	100	6.65
増減額(B-A)	2,000	300	400	0	
増減率(%)	2.2	60.0	50.0	0.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	92,390	1,181	1,347	844	56.17

## 2. 個別業績予想

(1) 2021年3月期個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	69,786	319	700	485	32.29
今回発表予想(B)	34,500	△20	120	△510	△33.90
増減額(B-A)	△35,286	△339	△580	△995	
増減率(%)	△50.6	—	△82.9	—	

## 3. 修正等の理由

## (1) 連結業績

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症等の影響により新設住宅着工戸数や民間投資は減少したものの、社会インフラの整備・改修に向けた公共投資が堅調に推移したため、売上高、営業利益、経常利益について、予想を上回る見込みです。

この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、連結子会社に関する下記のれんの一括償却などの減少要因がありますが、概ね予想通りの見通しです。

なお、この一括償却により、2022年3月期以降の連結業績において、当該償却実施前との対比で年間88百万円の減価償却費の軽減となります。

## (2) 個別業績

個別業績につきましては、2020年10月1日付の吸収分割に伴い、建設資材販売などの主力事業を株式会社クワザワリフォームセンター（同日付で株式会社クワザワに商号変更）に承継し、当社は持株会社に移行しております。なお、承継会社は当社の完全子会社であるため、本吸収分割が当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

一方、連結子会社である株式会社フリー・ステアーズ(以下「同社」という)に係る下記特別損失および営業外費用を計上する見込みです。

なお、個別決算で計上される本特別損失および営業外費用については、連結決算において全額相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

## 4. 特別損失および営業外費用の計上

### (1) 連結業績

2020年4月に同社を完全子会社化する際に発生したのれんにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等に伴う収益性低下を勘案し、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、のれんの未償却残高を一括償却し、639百万円を特別損失として計上します。

### (2) 個別業績

上記(1)の状況を踏まえ、当社が保有する同社株式について、子会社株式評価損585百万円を特別損失に計上します。また、同社株式の実質価額が著しく下落することに伴い、同社への貸付金に係る貸倒引当金繰入額200百万円、関係会社事業損失引当金繰入額51百万円を営業外費用に計上します。

## 5. 期末配当

2021年3月期の期末配当予想については、2020年11月11日に開示した一株当たり配当金額6円から変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上